

2021年3月24日

関係各位

一般社団法人 北信越サッカー協会
審判委員会 委員長 窪 修一

「脳振盪による交代」（再出場なし）の追加の試行について【依頼】

（公財）日本サッカー協会（以下、JFA）から「脳振盪による交代（再出場なし）」の追加の試行について、依頼がありました。本件につきましては、JFAで決定した以下の競技会／リーグでの試行となり、地域および都道府県のグラスルーツの競技会／リーグでの試行は実施いたしません。

JFAの「メディカル関係者向け情報（参考参照）」では下記のとおり記載されています。このことを踏まえ、北信越地域内での競技会についても、JFA同様の対応としますので、ご理解とご協力をお願いします。

記

メディカル関係者向け情報

本対応はピッチ内で、短時間での脳振盪の診断をするという専門性が高い行為であることから、診断者はチームドクターに限定することとし、まずはチームドクターが必ず帯同している日本代表戦およびJリーグの試合（トップチーム）での導入とし、今後、環境が整った後、他大会での導入を検討してまいります。

しかしながら、対象試合以外の競技会／リーグにおかれましても、「脳震盪」の疑いが生じた選手の対応につきましては、従来どおりJFA公式サイト「サッカーにおける脳震盪に対する指針」に基づき、チーム、審判員、競技会運営者との協力により、細心の注意を払って対応をし、決して無理をしてプレーを継続させることのないようご注意いただきたい。

試行対象の競技会およびリーグ

- FUJI XEROX SUPER CUP
- J1リーグ
- J2リーグ
- J3リーグ
- ルヴァンカップ
- Jエリートリーグ
- Jユースリーグ

参考

- JFA公式サイト「サッカーにおける脳震盪に対する指針」

http://www.jfa.jp/football_family/medical/b08.html